

令和7年度

第1回門司中学校区学校運営協議会

北九州市立門司中学校

北九州市立小森江小学校

北九州市立門司海青小学校

北九州市立門司中央小学校

令和7年5月1日(木)

本日の流れ

1 ご挨拶

2 各校スクールプランについて

3 小中一貫教育の取り組みについて

①門司中学校区小中一貫における目指す子どもの姿について

②防災教育について

③キャリア教育について

- ・小中一貫教育

- ・夢授業

④3小学校の交流について

5 令和7年国型学校運営協議会について

6 その他

2 各校スクールプランについて

門司中学校スクールプラン

項目	重点目標	重点的取組
子どもの学び 「学びの転換」	個別別最適な学びと協同的な学びをとおした、知識と経験豊かな生徒の育成	授業改善の継続（授業改善5つのポイント） 体験活動の充実（キャリア教育の視点から） ICTの活用（個別最適な学習と協同的な学習の取組）
子どもの心の育ち 「居場所づくり」	安心安全な学校を基盤とし教育活動全般を通して、自己肯定感の高い生徒の育成	危機管理意識の醸成（危機管理マニュアル） いじめはゆるさない！（学校いじめ対策基本方針） 不登校生徒への対応（本人保護者の思いを受けとめる） 人権平和に関する指導の推進（道徳科を中心として）
業務改善 「教職員のウェルビーイング」	業務改善の着実な取組	業務の平準化（特定の教職員への負担の軽減） 取捨選択（学校に求められているものとは？） 部活動ガイドライン（業務改善） 校務分掌（組織的な対応を心がける）
小中一貫教育	義務教育9か年を見据えた小中一貫教育の推進	中1ギャップを乗り越える（小中共通の「生活の決まり」） 同じ方向を向いて（小中の教職員の意識のすり合わせ） 進路学習（キャリア教育の視点） 防災教育（防災意識の醸成、合同防災訓練）

2 各校スクールプランについて

小森江小学校スクールプラン

項目	重点目標	重点的取組
子どもの学び 「学びの転換」	学びの主役は子ども、教師は黒子 時空を超えて「?↔!」する楽しい学びへの挑戦	【1コマ40分午前中5校時授業制度×クラウド活用＝子どもが主体性を発揮する探究的な学びをデザイン】 ・クラウドを活用した柔軟な教育課程の推進 ・個人探究・異学年探究の充実 ・学校環境デザインの充実
子どもの心の育ち 「居場所づくり」	確かな人権意識としなやかに生きる力を培う教育への挑戦	【心理的安全性を基盤とした、安心・安全な居場所づくり・仲間づくりをデザイン】 ・ティーチング→コーチング×ファシリテート×コーディネート ・「自己実現・価値思考・集団参加」の視点から特別活動の充実
業務改善 「教職員のウェルビーイング」	小森江小に集うすべての人のwell-being実現への挑戦	【1コマ40分午前中5校時授業制度×クラウド活用＝自律的な教育の質向上と働き方改革の両立をデザイン】 ・「時間は有限の資源」を意識した自律的・組織的マネジメント
小中一貫教育	子どもの未来を見据えた門司中校区保幼小連携・小中一貫・CSへの挑戦	【就学前+9カ年の教育課程をデザイン】 ・校区の特徴を生かし、地域・世界・未来に繋ぐ学びの充実 ・3小学校での協働的な学びを充実し、中学校への円滑な接続

2 各校スクールプランについて

門司海青小学校スクールプラン

項目	重点目標	重点的取組
子どもの学び 「学びの転換」	○課題解決に向けて自ら考え取り組む○タブレット端末を活用し自分の考えをまとめたり説明ができる。	○ICTを活用し課題に気づき、学習計画を立て、他者参照をするなどして課題解決に向けて主体的な学習に取り組み生美の転換を図る。
子どもの心の育ち 「居場所づくり」	○学校が楽しい○自分には良いところがある。○失敗しても励ましあえる学級。	○特別の教科道徳を中心に多様な価値観を認め合える学級づくり○学級会や委員会活動での支持的風土づくり○学級の掲示が自分の夢中を発信できる場に。
業務改善 「教職員のウェルビーイング」	○学びの転換を意識し探究的な学びの授業づくりができた。○誰ひとりおいていかない授業をこころがけ、子どもに寄り添った支援ができた。	○若年者が自らの課題に気づき主体的に研修できる組織作りを行い、実践する。○二学期制を生かし、計画的に授業準備や評価を行う。
小中一貫教育	○中学校校区での交流は楽しい○防災学習で学んだことを活用したい。○地域で学んだ事を将来の役に立たせる。	○3小学校で学年の交流や職員同士の研修の機会を設け、9年間を通して中学校へのスムーズな移行を行う。○地域防災や歴史などに関心を寄せる機会を増やす。

2 各校スクールプランについて

門司中央小学校スクールプラン

項目	重点目標	重点的取組
子どもの学び 「学びの転換」	○守⇒破⇒離 ○考えるのを楽しむ学習 ○自らの学びを実感できる子どもの育成	○自由進度学習、複線型授業等、話し合いや交流を軸とした授業展開を柔軟に取り入れる ○Googleクラスルーム等の活用の幅を広げ、日々の学習の中で効果的にICTの活用を図る ○適宜、自己の学びを振り返る
子どもの心の育ち 「居場所づくり」	○ひとりひとりが考える最高に楽しい夢の学校 ○日常的に運動に親しむ子どもの育成	○縦割り活動や他学年との交流を充実させる。 ○子ども個々に応じた課題を設定し、成功体験を味合わせる ○道具（一輪車や竹馬、縄跳び等）の貸出しや場づくり
業務改善 「教職員のウェルビーイング」	○働きやすい職場づくり	○各会議時間の短縮化を図る ○専科授業・持ち合い授業を効果的に活用 ○定時退校日（金曜日）に、学校行事・会議・研修等を設定しない
小中一貫教育	○中一プロブレム解消 ○防災教育、キャリア教育の充実	○3年生以上で小学校3校交流学习の充実 ○門司中学校と3小学校の交流学习の充実

3 小中一貫教育について

学校を取り巻く課題

- ① 子どもの早期発達化
- ② 小中ギャップ
- ③ 単発的な交流からの脱却



○ 小中一貫した生徒指導・学習指導

○ 教育は一つの学校種の中でのみ完結するものではなく学校と地域が協働して子どもを支えることへの共通認識

小中連携教育から小中一貫教育へ！

・門司中学校区小中一貫における目指す子どもの姿の系統表

3 小中一貫教育について

・防災教育

日本は、災害大国であり、地震、津波、台風、火山噴火などの自然災害が頻繁に発生する。
特に、門司区は、昭和28年の大水害、近年の水害について知ることによって防災意識の向上を図る必要があると考える。

視点1:教科の学習の中で災害について知る

視点2:自助、公助、共助について考える

視点3:これからの生き方を考える

- 9月～12月:5,6年生理科の発展的な学習で門司区の土地のつくり
- 9月～12月:各学年の学習を発展させ防災について発表し合う場を設ける
- 11月19日(水):小中学校合同避難訓練

小中学生がそれぞれの避難所に行き、合同で下校する

※下校の際に地域の方の見守りをお願いします。

3 小中一貫教育について

・キャリア教育

キャリア教育とは・・・一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育

社会的・職業的自立に必要な基盤となる能力や態度の育成を通して、自分らしい生き方の実現を促す教育
「学校教育と職業生活との接続」の改善を図るために、小学校 段階から発達の段階に応じてキャリア教育を実施する必要がある

○ 小中交流について 中学校進学への希望をもつ

5月21日(水):中学校体育大会、授業見学等 7月22日(火):小中教職員研修

11月:中学校文化発表会見学 2月:中学校説明会

※その他:中学校教諭による陸上の出前授業や小学校6年生の北九州市型外国語教育「つながりタイム」

○ 「夢授業」について 3校合同

各校職業調べ⇒北九州キャリア教育研究会による「夢授業」開催

その職業がどんな仕事なのか、職業人がどんな思いをもっているか等を尋ねることを通して、働くことの意義を考える

3 小中一貫教育について

・3小学校交流 小中一貫教育の素地

- 3年生:9月16日 3校合同社会科見学 TOTO他
- 4年生:オンライン学習発表会(各校区地域の防災について)
- 5年生:3校合同自然教室他交流会
- 6年生:中学校訪問他オンライン学習発表会

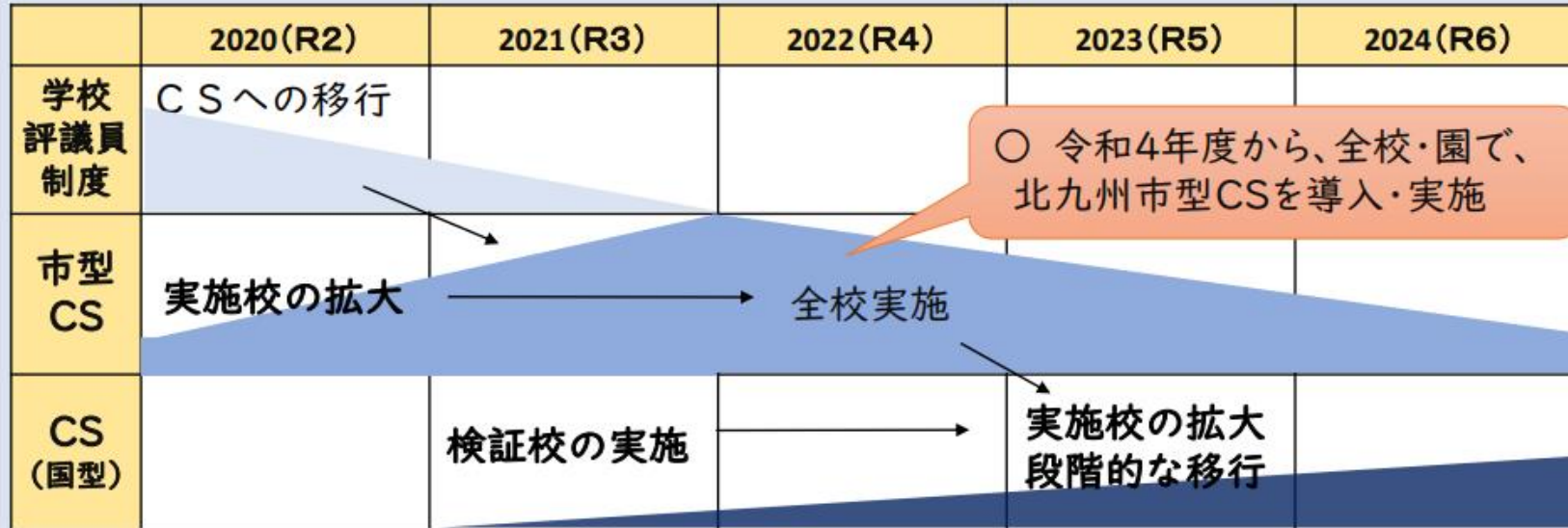
★ 能楽鑑賞会 6月12日(木) 13:00 於:門司市民会館

門司港地区5校(小森江小、門司海青小、門司中央小、港が丘小、田野浦小)
文化庁「学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業」

今後の学校運営協議会について

別紙資料 CSの今後の方向性について

○ コミュニティ・スクール(CS)の今後の方向性



○ 北九州市型CSとCS(国型)の違い

北九州市型CS	CS(国型)
1 学校長が作成する学校運営基本方針を熟議する。	1 学校長が作成する学校運営基本方針を承認する。
2 学校運営について教育委員会または、学校に意見を述べるができる。	2 同左
3 なし	3 教職員の任用に関して教育委員会会則に定める事項について教育委員会に意見を述べるができる。

今後の学校運営協議会について

国が定める「学校運営協議会」

- ① 校長が作成する**学校運営の基本方針を承認**する。
- ② 学校運営について、教育委員会又は校長に意見を述べる
ことができる。
- ③ 教職員の任用に関して、教育委員会規則に定める事項に
ついて、教育委員会に意見を述べる
ことができる。

第3条

協議会は、委員9人（2以上の学校について一の協議会を設置する場合にあっては17人）
以内で組織する。

令和7年度

第1回門司中学校区学校運営協議会

北九州市立門司中学校

北九州市立小森江小学校

北九州市立門司海青小学校

北九州市立門司中央小学校

令和7年5月1日(木)